

「いばらきアライグマ対策セミナー」を開催します

特定外来生物の「アライグマ」については、在来の生態系への影響や病気の媒介のほか、農作物や住居、文化財の被害など各種被害を引き起こすことが知られており、茨城県内においても全域に分布が拡がり、被害の拡大等が懸念されます。

このため、「アライグマ」の生態や被害を防ぐ方法等に関する基礎知識の普及を図り、茨城県内における防除の促進に資することを目的として、専門家による講演を含むアライグマに関するセミナーを、県内在住の方、農業関係者及び狩猟関係者を対象として、下記のとおり開催いたします。

報道機関各位におかれましては、是非取材・広報いただきますようお願い申し上げます。

記

- 1 日 時** 第1回 令和6年1月27日(土) 14:00～16:00
 第2回 令和6年2月4日(日) 14:00～16:00
- 2 場 所** 第1回 茨城県県南生涯学習センター 小講座室1
 (土浦市大和町9-1ウララビル5階)
 第2回 常陸太田市民交流センター(パーティホール) 大会議室
 (常陸太田市中城町3210) ※各回オンラインによる配信を併用
- 3 対 象 者** 県内在住の方 各回30名程度(オンライン最大100名)
 地域にお住まいの方、農業関係者、狩猟や捕獲に携わる方、外来生物問題や自然環境保全に関心のある方 ※先着順、事前申し込み制
- 4 料 金** 無料
- 5 主 催** 茨城県 (県民生活環境部環境政策課)
- 6 プログラム**

標 題	“知る”からはじまる！ いばらきアライグマ対策セミナー
講演①	「茨城県のアライグマの現状」 県内のアライグマの生息状況や農作物被害、家屋被害等について 講師：株式会社 地域環境計画
講演②	「アライグマの生態と防除」 研究成果に基づいたアライグマの生態や農作物被害を防ぐ方法について 講師：古谷 益朗 氏 野生生物研究所 ネイチャーステーション 代表 野生動物による様々な被害を回避する技術開発に取り組む。アライグマを対象とした専用捕獲器「ラクーンキューブ」を開発。アライグマを含む中型動物を対象にしたネットと電気柵の複合柵「楽落くん」を考案。 元埼玉県農業技術研究センター鳥獣害防除担当部長、農林水産省 農作物鳥獣被害対策アドバイザー

■セミナーHP

https://www.pref.ibaraki.jp/seikatsukankyo/shizen/shizen/semina/araiguma_kiso.html

■お問い合わせ

事務局：株式会社 地域環境計画(茨城県委託) 担当 永田、吉田 022-727-5223

主 催：茨城県 県民生活環境部 環境政策課 自然・鳥獣保護管理担当

担当 飯村 内線 2943、直通 029-301-2946

※お申込みは下記 URL よりフォームへ必要事項を入力もしくは Fax・メール

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdVvgOD0xZJfHHijMERbiRUZn-Q5IBszGX1R6_jH1ZSPp7Vqg/viewform



どんな動物？

いばらきに
いるの？

農地だけ
じゃないの!?

どうしたら
防げる？

家にも
入ってくる!?

“知る”からはじまる！

いばらき アライグマ 対策セミナー

受講料
無料

開催日時 ▶ Web同時開催

第1回 2024年1月27日(土) 14:00~16:00

土浦市 【会場】茨城県県南生涯学習センター(小講座室1)

第2回 2024年2月4日(日) 14:00~16:00

常陸太田市 【会場】常陸太田市民交流センター(パーティホール大会議室)

※県内2カ所で開催し、それぞれWebでも受講できます。
なお、研修会の内容は2回とも同じです。

◎ 参加には事前申し込みが必要です。

募集人数 ▶ 各回 先着30名程度 (Web最大100名)

【対象】 地域にお住まいの方、農業関係者、狩猟や捕獲に携わる方、
外来生物問題や自然環境保全に関心のある方

申し込み方法 ▶ 申し込みフォームへ入力・送信

【申し込み期間】 第1回 1月25日(木) 17:00まで

第2回 2月1日(木) 17:00まで



【必要事項】 氏名、連絡先(メールアドレスまたは電話番号)、年齢、
お住いの市町村、職業、参加希望日、参加方法(現地・Web)

※Web参加の場合、必ずメールアドレスをお伝えください。
追って参加者用URLをご連絡いたします。

しましまのしっぽに黒いアイマスク。手先が器用で可愛い見た目のアライグマですが、もともと日本にはいない動物で、国が指定する特定外来生物です。今、在来の生態系への影響や病気の媒介のほか、農作物や住居、文化財の被害などが大きな問題となっています。

茨城でもすでに全域に分布が拡がり、農作物被害のほか、市街地や人家への侵入も確認されています。そのため地域を守るには皆さんの協力が必要です。まずは知ることがはじめの一步です。一緒に考えてみませんか。

問
い
合
わ
せ

株式会社 地域環境計画 東北支社

Tel:022-727-5223 Fax:022-727-5224

Email:ibk-araiguma2024@chiikan.co.jp

担当：永田、吉田

※株式会社地域環境計画が運営(茨城県委託)しています。

主催：茨城県

プログラム

13:30 開場

14:00 開会

茨城県のアライグマの現状

講師：(株)地域環境計画

県内のアライグマの生息状況や農作物被害、
家屋被害等についてお話しいたします。

アライグマの生態と防除

講師：古谷益朗氏

研究成果に基づいたアライグマの生態や
農作物被害を防ぐ方法をお話しいたします。

16:00 閉会

※新型コロナウイルスに限らず、インフルエンザや風邪等の流行が多い時期です。
感染拡大予防のため、適宜マスクの着用や咳エチケットなどのご協力をお願いいたします。

講師

野生生物研究所

ネイチャーステーション代表 ふるや ますお 古谷 益朗 氏



- 元埼玉県農業技術研究センター鳥獣害防除担当部長。
- 野生動物による様々な被害を回避する技術開発に取り組む。
- 現在は、野生生物研究所ネイチャーステーションを設立し、農林水産省の農作物鳥獣被害対策アドバイザーとして活躍。
- アライグマを対象とした専用捕獲器「ラクーンキューブ」を開発。
- アライグマを含む中型動物を対象にしたネットと電気柵の複合柵「楽落くん」を考案。

【著書】・ハクビシン・アライグマ おもしろ生態とかしこい防ぎ方(農文協)
・酪農の鳥獣被害対策ハンドブック(デーリマン社) など

開催会場 ▶ 2024年1月27日(土)

第1回
土浦市

茨城県県南生涯学習センター

茨城県土浦市大和町9-1 ウララビル5階
(小講座室1)

<https://www.kennan.gakusyu.ibk.ed.jp/>



〈電車〉JR常磐線土浦駅西口(駅前ペDESTリアンデッキ直結)

〈車〉常磐自動車道土浦北I.C. 及び桜土浦I.C. から約15分

※隣接の「土浦市本庁舎駐車場」をご利用ください。お帰りの際に駐車場サービス券をお渡します。その他の駐車場をご利用の場合は対象外となりますのでご注意ください。

2024年2月4日(日)

第2回
常陸太田市

常陸太田市民交流センター

茨城県常陸太田市中城町3210
(パルティホール大会議室)

<https://www.hitachiota-palty.jp/>



〈電車〉JR水郡線「常陸太田駅」より徒歩25分

〈車〉常磐自動車道那珂I.C. 及び日立南太田I.C. より約20分

※駐車料金は無料となります。その他の駐車場をご利用の場合は対象外となりますのでご注意ください。

● Faxでお申し込みの方は、下記にご記入のうえお申し込みください。Fax: **022-727-5224**

参加希望日

※参加希望日の参加方法に「○」をつけてください。

第1回
土浦市

1月27日(土) 現地 / Web

第2回
常陸太田市

2月4日(日) 現地 / Web

(ふりがな)

氏名

年齢

※該当する年代に「○」をつけてください。

10代 / 20代 / 30代 / 40代 / 50代 / 60代 / 70代以上

連絡先

メールアドレス(Web参加の方は必須) または 電話番号



@

tel.

お住いの市町村

職業

アンケート

このチラシをどこでご覧になりましたか? ※該当する項目に「○」をつけてください。

県の広報 / 市の広報 / 公共施設 () / 所属団体 / 友人・知人 / その他 ()

※お申し込み時に収集した個人情報、当研修会の運営管理の目的にのみ利用させていただきます。